



ともしに一通信



各事業所より

行事



お知らせ

編集後記



今月号のともしに一通信は『利用者インタビュー』がテーマです。各事業所で過ごしている利用者の方にインタビューを行いました。



就労継続支援B型事業所 ともしにードリーム

ともしにードリーム利用者Bさんへのインタビュー

Q : B型で頑張っていることは何ですか？

A : DMの、のり封かん作業です。

Q : 好きな仕事は何ですか？

A : プロポリスキャンディの原料検品作業と、おしぼりの検品作業です。

Q : 休みの日は何をしていますか？

A : 家事、鬼滅の刃のグッズ集めです。

Q : これから頑張りたいことは何ですか？

A : 畑仕事や福島のおしぼり工場の仕事、多摩工場の仕事をがんばりたいです。

Q : 何をしている時が楽しいですか？

A : 皆で楽しくお話している時です。



年間行事予定

4月:お花見 歯科健診

6月:手話講習会

10月:ふれあいスポーツのつどい BBQ(バーベキュー)大会

12月:忘年会

1月:テーブルマナーセミナー

3月:研修旅行

上記以外に対人マナーセミナーや夏祭り等の行事も予定しています。

※年間行事予定は変更になる場合があります。

特定非営利活動法人
東京自立支援センター
〒186-0012東京都国立市泉1-16-4
TEL 042-576-9088 FAX 042-576-9144
ホームページ <http://www.tokyo-tomony.org>
Facebookページ QRコード

facebook





就労継続支援A型事業所 ステップアップともに一

利用者Cさんにインタビューをしました。

- Q 1 どんな仕事をしていますか？
「おしぼりを洗濯機へ入れる投入作業をしています。」
- Q 2 投入作業で気をつけていることは何ですか？
「違う色やサイズ、穴の空いたおしぼり、ゴミや異物を取り除くこと、1～5号機まで5つの洗濯機があるので、投入先を間違えないことに気をつけています。」
- Q 3 趣味は何ですか？
「バスや電車に乗って出掛けることです。今は自粛していますが、以前は大宮鉄道博物館などに行きました。」
- Q 4 休日は何をしていますか？
「歩いて業務スーパーや西友に買い出しに行くことが多いです。運動にもなっています。」
- Q 5 将来の目標は何ですか？
「生涯現役！がんばれるところまで長く働きたいです。」



就労継続支援A型事業所 ともに一

利用者UさんとKさんにインタビューしました。

- Q1 趣味は何ですか？
- Q2 普段の仕事は順調に取り組めていますか？
- Q3 休業中はどう過ごしていましたか？
- Q4 休業中に新しく始めてもらった庭整理のお仕事はどうでしたか？
- Q5 どんな目標を持って仕事に取り組んでいますか？

Uさん

- A1「音楽を聴いたりゲームをしたりしています。」
- A2「おしぼりの作業は順調ですどちらかと言えば好きです。」
- A3「在宅支援のプログラムをやったり、友人とオンラインゲームをしたり、退屈せずに過ごせました。」
- A4「体力仕事だなと感じていますが今のところ頑張れそうです。」
- A5「将来的にも、健康的にしっかり働いてお金を稼いで生活していくのが目標です。」

Kさん

- A1「歌を歌うことが好きです。」
- A2「おしぼりの作業は問題なく取り組めていますが、本来はもっと体を動かす仕事がしたいです。(おしぼりはあまり動かないので眠くなってしまいます)」
- A3「在宅支援のプログラムをやったり、ゲームをしたり、歌の練習をしていました。」
- A4「体を動かす作業ですが、しゃがんで作業することが多く、大変と感じました。」
- A5「しっかり自立して自分の力で生活していく為に頑張っています。」





放課後等デイサービス スマイルともに一

Q1. スマイルともに一で楽しかった事は何ですか？

〇さん「ブロックで遊んだこと、去年のハロウインのイベント」

Fさん「城山公園でザリガニを取ったり、逃走中ごっこを
したりしたこと」

Sさん「8月に皆でカレーを作ったり、花火や肝試しをし
たりしたこと」



Q2. これからスマイルともに一でやってみたい事はありますか？

〇さん「パソコンで遊んだり、またブロックをしたりしたい！ 城山公園に行ってシャボン玉やボールを使って遊び
がしたい！」

Fさん「皆でぐりんぱに行きたい！ 恐竜の工作をしたい！」

Sさん「皆でディズニーランドに行きたい！ アスレチックに行って遊びたい！」

就労移行支援事業所 ポートビズ

ポートビズ利用者Kさんにインタビューしました。

職員 「国立市の大きさはどれくらいですか。」

Kさん 「東京都で2番目に小さい市です。」

職員 「1番目に小さい市はなんですか。」

Kさん 「狛江市です。」

職員 「地理得意なんですね！」

Kさん 「自分だと得意と思ってないんですよ、結構プレッシャーの中で
覚えたんで。」

職員 「人が見ると得意に見えても、自分では得意ではないと感じている部分が素敵だと思います！！
自分の能力や得意分野を活かして、就職できるといいですね。素敵なお話ありがとうございました。」



共同生活援助事業所 ともに一ホーム

ともに一ホーム利用者Yさんにインタビューしました。

Q： 普段、ホームではどのように過ごしていますか？

A： 今はお仕事が休業中なので、週に3回日中一時支援に行っています。ガイドヘルパーさんと図書館へ行く日もあります。ホームでは週に一度、昼食の自炊に挑戦しています。

Q： 自炊する時はどのようにやっていますか？

A： 自分でメニューを決め、レシピを調べて、職員さんと一緒に買い物に行きます。作る時はほとんど一人で作ります。時々職員さんが教えてくれます。

Q： これまでに作ったものを教えてください

A： ビビンバ、チヂミ、シーフードカレー、麻婆豆腐丼、つけ麺などです！

Q： 他にやっていることはありますか？

A： 絵が好きなので、Tシャツやバッグに絵を描いています。アクリル絵の具はまだ慣れないので難しいです。

Q： Tシャツの出来はどうですか？

A： 世話人さん達が「もっと描いて」「買いたい」「すばらしい出来」と言ってくれます。もっと描いて売りたいです。



編集後記

今月は各事業所の利用者インタビューでした。ただでさえ、生きづらい世の中ですが、新型コロナウイルスの流行で、より一層生きづらくなっています。そんな中でも、利用者がマスクの着用等、少しの我慢してくれているので、運営できている部分もあります。早く、皆さんも日常が取り戻せますように！